



## 新西海岸通り

今号の内容 -Contents-

- リレーコラム
- 当院からのお知らせ
- 当院からのお知らせ



### リレーコラム

<管理者>

医師 久保 章

近年にたく肉体的にも精神的にもこたえた酷暑の夏がやっと終焉した、と思いきや何時にも増して天変地異が頻発し、未曾有の犠牲者を出した西日本豪雨、そして東西を迷走したあげくアルファ回転した台風。その上、勃発した大阪北部地震、北海道胆振東部地震等々、それはあたかも《天地に仁なし》を地で行く厳しい様相を呈しました。

言い古されたことですが地球温暖化により豪雨と洪水、それとは真逆の渇水が起こり、一方では台風の強度が増加し、進路の変化等の著しい変容、総体としての気候のドラスティックな変化が惹起されています。このような天変地異に対しては地域の皆さんの視点に立ち、新たに立ち現われ、立ちだかる困難を乗り越えるために防災上喫緊の対策が強く求められる所以です。

他方では、今後の日本社会を展望してみると超高齢化社会が急速に進行し、同時に世界に類を見ない多死社会、人口減少社会が到来することになります。われわれは、従来からの思考法に頼らずまったく新しい事態に対処可能な独自の思考モデルを考案していく努力が求められます。さきに述べた気候の変化をはじめとした自然の驚異も加わり、経験したことの無い未知の世界に踏み込むこととなります。

この際、思考モデルとしては柔軟性があり所謂レジリエンス( resilience=回復力 )に富んだも

のが必要です。これはある意味で私たちにとり十分可能なことであり、決してネガティブな考えでないことを確信して進んでいきます。

私たちは、以上述べたような困難を克服し、その中で手に入れた新しい思考モデルを駆使しそれを改良しさらに新たな地平を築き上げていくことは十分可能なことだと思います。

このように考え、私たちはプロフェッショナル・オートノミーを発揮し、私たちの周囲に《実現可能( feasible )でかつ持続可能( sustainable )》な地域医療の提供体制を構築していかなければならないと考えています。そして、それは十分可能だと考えています。

### 当院からのお知らせ

#### ○糖尿病教室開催のご案内

日時：平成30年11月7日(水)  
時間：9時30分～14時30分  
お申込みご相談は、かかりつけの開業医の先生、または当院かかりつけの場合は受診外来の医師まで

#### ○世界糖尿病デーのご案内

日時：平成30年11月8日(木)  
時間：9時30分～11時30分  
テーマ：世界糖尿病デーイベント  
場所：横須賀市立市民病院 1階外来フロア近辺  
お申し込みは不要です、直接おこし下さい。

#### ○ボランティアイベントのご案内

日時：平成30年11月17日(土)  
時間：開場13時40分 開演14時～15時  
テーマ：『ハートフルコンサート  
～大正琴と歌う歌声広場～』  
場所：横須賀市立市民病院 西7階講堂 A・B  
お申し込みは不要です、直接おこし下さい。

# 当院からのお知らせ

## ＜災害拠点病院としての当院の役割＞

当院は神奈川県より、災害拠点病院に指定されています。その役割は、多くの災害を経験し強化されています。主な役割は以下の通りです：

※指定要件（指定要件に合致するかは毎年見直されます）。



①多発外傷、挫滅症候群、広範囲熱傷等の災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行う高度診療機能。

②患者等の受け入れ及び搬送を行う広域搬送機能。

③自己完結型の医療チーム（DMAT）の派遣機能。

④地域医療機関への応急用資器材の貸し出し機能など。最近補足強化されている項目。

⑤迅速な自己完結型の救護チームの派遣（H16年中越地震では出動できなかった）。

⑥マニュアルなどソフト面の強化、特に「※BCP」の作成。



### ※BCPとは

災害が起きた時「重要な業務」が中断しないように、また中断した場合に早期に再開できるように作成された計画のこと。（Business 事業 Continuity 継続 Plan 計画）

⑦「BCP」に基づく研修やトレーニングの実施  
これらが計画的、継続的に行われ検証されていること。

また、当院の課題は多々ありますが、心がける点は：

①災害は通常の医療提供では対応できない。新たな体制が必要。

②災害による過剰ニーズに対応するため最大限の効率化が必要。

③日頃独立している地域の医療機関が協力する組織化が大切。

④EMIS（広域災害救急医療情報システム）などを活用した関係機関の情報共有など資産や生命を守る訓練と同時に災害時地域で役割を果たせる訓練を行う必要。



## 患者さんの権利

- 治療方法を選択することができます。
- 他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くため、資料を請求することができます。
- 他の医療機関へ転院を希望するときは、当院での診療情報を求めることができます。
- 自分の診療録（カルテ）の開示を求めることができます。
- 主治医などからの説明に疑問や不安を感じたり納得がいかないときなどは、再度の説明を求めたり、医療相談員に相談することができます。

## 職員募集！

当院では、助産師・看護師・薬剤師を募集中です。すでに資格をお持ちの方、この春の国家試験で資格取得済みの方、市民病院で一緒に働きませんか。詳しい勤務条件等は、市民病院ホームページをご覧ください。下記問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

また、助産師・看護師・薬剤師以外の職種の募集状況も、市民病院ホームページをご覧ください。下記問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

【職員募集の問い合わせ先】

電話046-856-3136

総務課人事担当